

保証書

保証期間内に取扱説明書の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	エアーダイ グラインダー ADG-1020K	お 買 い 上 げ 日	保証期間
		平成 年 月 日	1 年
お客様	ご住所	〒	
	ご芳名		
	電 話	()	
販売店	住 所 店 名	☎ ()	

上記欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)本書の提示がない場合。
(ホ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談下さい。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存して下さい。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

エアーダイグラインダー

ADG-1020K

取扱説明書

このたびは **E-Value** エアーダイグラインダーをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
安全にご使用頂くために、取扱説明書を必ずお読み下さい。
又、大切に手元に保管して下さい。

各部の名称



E-Value

発売元：藤原産業株式会社
情報サービスセンター
兵庫県三木市福井2115-1
TEL. 0794-86-8200(代)

安全性に関する警告・注意事項

※ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解の上、正しくご使用下さい。

■エアーツールの作動環境は、

警告

- 適正な空気圧力で使用して下さい。
指定空気圧力以上での使用は製品の破損・事故の原因となりますので、圧力計、減圧弁等を設置して、必ず適正な空気圧力(手元動圧)で使用して下さい。
- エアーコンプレッサ以外の動力源を使用しないで下さい。
エアーツールはエアーコンプレッサによる圧縮空気を動力源とする工具です。圧縮空気以外の高圧ガス(酸素・アセチレンガス・プロパンガス等)を使用すると爆発の危険があります。
- 適正なエアーホースを使用して下さい。
エアーホースは耐油性で外面が耐摩耗性を有し、規定内径以上の作業空気圧力に適合したのもを使用して下さい。また、老朽化したものや極端に長いものは使用しないで下さい。
- エアーホース取付具は確実に取りつけて下さい。
取付不備によりエアーホースがはずれた場合、エアーの噴射によりエアーホースが飛び回り、非常に危険ですので、エアーホース取付具はエアーホースおよびエアーツールに確実に取りつけて下さい。

■作業環境は、

警告

- 作業場は十分に明るくし、いつもきれいに保って下さい。
暗い作業場や散らかった作業場は事故の恐れがあります。照明等に留意し、整理整頓を心がけて下さい。
- 爆発の危険性のあるところでは使用しないで下さい。
エアーツールは引火や爆発の恐れがある場所では、危険ですので絶対に使用しないで下さい。

■作業時の服装は、

警告

- きちんとした服装で作業して下さい。
ダブダブの服やネックレス等の装身具は着用せず、作業に適した服装で作業して下さい。また、長い髪の毛がエアーツールにかからないように、帽子で覆って下さい。
- 作業保護具を使用して下さい。
人体保護のため、作業に応じたヘルメット・保護メガネ・耳栓・防塵マスク・安全靴等の作業保護具を使用して下さい。

安全性に関する警告・注意事項

■エアーツールを使用する場合は、

警告

- 加工物をしっかりと固定して下さい。
加工物の固定が不十分な場合、加工物が飛んでけがをすることがありますので、確実に固定して作業を行って下さい。
- 可動部に手や布きれ等を近づけないで下さい。
使用中は非常に危険ですので、可動部に手や布きれ等を絶対に近づけないで下さい。
- 適当に休憩を行って下さい。
長時間の連続作業は疾病等の原因となりますので、適当に休憩を行って下さい。また痛み等、身体に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し、医師の診断を受け、その指示に従って下さい。
- 無理な姿勢での作業は危険です。
エアーツールを確実に保持し、突発的な動きにも対応できるようにして、安定した作業姿勢で作業を行って下さい。
- 不意な始動を避けて下さい。
エアーホース持続する場合は、始動スイッチが停止位置になっているかを確認して下さい。また、エアーツールを持ち運びする場合は、始動スイッチに手をかけないで下さい。
- 電気に対して接触させないで下さい。
エアーツールは電気との接触に対して絶縁されていませんので、電気に対し接触させないように注意して使用して下さい。
- 異常を感じた場合は直ちに使用を中止して下さい。
使用中に異常を感じた場合は直ちに使用を中止して、点検・修理を依頼して下さい。

■その他

警告

- 指定された用途以外に使用しないで下さい。
指定用途以外への使用は事故の原因となりますので、絶対に行わないで下さい。
- 改造は絶対にしないで下さい。
改造を行っての使用は事故の原因となりますので、絶対に行わないで下さい。
- 部品を取り外さないで下さい。
取りつけてある部品やねじ類を取り外しての使用は、事故の原因となりますので、絶対に行わないで下さい。
- 危険が予想される場合はエアーの供給を止め、エアーホースをエアーツールから外して下さい。
使用しない場合、または保守点検を行う場合、先端工具・トイシ・チゼル等の交換を行う場合、その他危険が予想される場合は必ずエアーの供給を止め、エアーホースをエアーツールから外して下さい。

■エアーツール使用時の基本的な注意事項について、

⚠ 注意

- 作業は十分注意して行って下さい。
軽率な行動や非常識な行動および疲れている場合の使用等はけがや事故の原因となりますので、油断しないで、十分注意して作業を行って下さい。
- 関係者以外は近づけないで下さい。
作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特に子供は危険です。
- 無理な使用は行わないで下さい。
過負荷での無理な使用は、エアーツールの破損や故障の原因となりますので、能力以内で使用するようして下さい。
- 排気の方角には十分に注意して下さい。
事故や疾病の原因となりますので、排気が直接目や耳にあたらないように、排気方向に注意して使用して下さい。
- エアーツールの取扱いは丁寧にやって下さい。
乱暴な取扱いは事故や故障の原因となりますので、エアーツールを投げたり落としたりして、衝撃を与えないようにして下さい。
- エアースホースの取扱いは丁寧にやって下さい。
エアースホースをエアーツールの支えや、上げ下げに使用しないで下さい。
エアースホースの破損は事故の原因となります。
- 高所作業はエアーツールの落下に注意して下さい。
エアーツールの落下による事故を防止するため、高所での作業時は安全ワイヤの使用等の落下防止策を講じて下さい。
- 保管にも十分な配慮を行って下さい。
使用しない場合は、十分に手入れを行い、子供の手の届かない、乾燥した場所に保管して下さい。

■保守・点検・修理について、

⚠ 注意

- 使用前には必ず点検を行って下さい。
使用前にはねじ部のゆみや部品の損傷等がないか必ず点検して下さい。性能の低下や故障の原因となるばかりでなく、危険をとまなう恐れがあります。
- 保守・点検を必ず実施して下さい。
安全に効率よく作業していただくために、保守・点検を怠らないで下さい。
- 作業前・作業後はエアースフィルタ・エアースコンプレッサタンク内の水抜きを行って下さい。
- 修理は弊社にご依頼下さい。
修理は弊社に、お買い求めの販売店または代理店等を通じご依頼下さい。お客様の勝手な処置により、事故や不具合が生じた場合は責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。
- いつも安全に効率よくお使いいただくために10万回もしくは3カ月ごとの定期点検をおすすめします。

ご使用についての注意

【仕様】

型式	コレットサイズ	無負荷回転数	全長	質量	空気使用圧力	空気消費量	使用ホース	空気接続口
ADG-1020K	3mm 6mm	22,000 min ⁻¹	約 155mm	約350g	0.6MPa (6.3kgf/cm ²)	170 ℓ/分	内径 φ6mm 以上	PT1/4

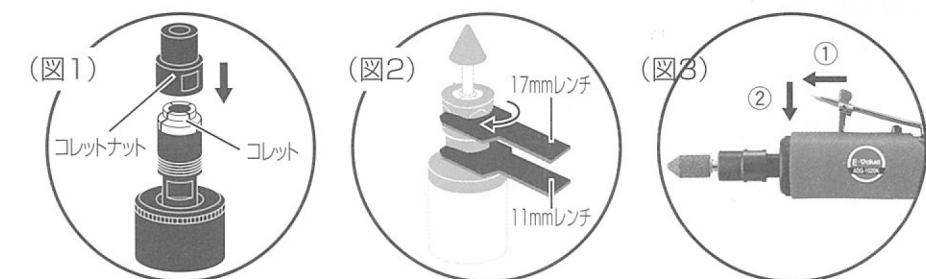
※連続作業を行なうには、出力2馬力以上のエアースコンプレッサが必要です。

【特長】

- 細かい作業に最適。
- 軽量・コンパクト設計。
- 握りやすく、すべりにくいゴムグリップ付。
- 安全重視のストッパ付スイッチ。

【ご使用方法】

- エアース取り入れ口にエアースカブラを取り付けて下さい。
(注意)エアース漏れ防止のため、カブラのオネジ部にシールテープを1周～1周半巻き付けて下さい。
- ご使用になる砥石の軸径に合わせて、コレットを取り付けて下さい。(φ3mmもしくはφ6mm)(図1)
- コレットに砥石を差し込み、11mmレンチでスピンドルを固定してから17mmレンチでしっかりとコレットナットを締め付けて下さい。(図2)
(注意1)砥石などのアクセサリーの軸を、コレットを取り付ける主軸の、奥底に当たらないよう注意して取り付けて下さい。砥石を主軸底部に当てた状態で使用されますと、砥石軸や主軸破損の原因となります。アクセサリー軸はコレットに最低13mm以上挿入されていれば安全です。
(注意2)コレットに砥石などのアクセサリーを取り付けられない状態で、コレットナットを強く締め付けしないで下さい。コレットの溝が閉じてアクセサリーが取り付けできなくなるばかりでなく、コレット破損の原因となります。アクセサリーを取り付けられない状態で、コレットナットを締め付ける際は、手締めで軽く行って下さい。
- 本体に、エアースを接続して下さい。
- 安全スイッチをたおしながら(①)スロットルレバーを握って下さい(②)。(図3)



【安全にご使用いただくために】

- 使用回転数に適合した砥石をご使用下さい。
- ヒビ等の入った砥石は使用しないで下さい。
- 軸径3mmか6mmの軸付砥石をご使用下さい。
- 作業前に砥石等が確実に取り付けられているか確かめて下さい。
- 作業中は保護メガネ、防塵マスク、耳栓などを着用して下さい。
- 作業中は、危険ですので、回転中の砥石に手などを触れないで下さい。
- エアースツールを接続したまま、ホースを持って運んだり、引っ張ることはやめて下さい。
- 使用中、他の人や、特にお子様は近づけないで下さい。
- 本機を改造してのご使用は危険です。絶対に行なわないで下さい。

■ パーツリスト ■

ご使用についての注意

【エアースーツについて】

- ①傷がついていたり、破損の恐れがあるエアースーツは使用しないで下さい。
- ②内径φ6mm以上のエアースーツを使用して下さい。
 - 水道ホースなどは絶対に使用しないで下さい。ホースが破裂します。
 - 内径が細いと圧力低下の原因となり、十分な能力ができません。
- ③エアースーツを接続するときは、エアースーツのレバーのスイッチに指を掛けしないで下さい。

【空気圧について】

- ①空気圧は0.6MPa (6.3kgf/cm²)でご使用下さい。
- ②砥石等を交換するときは、ホース内の空気を抜いてホースを外してから行って下さい。
- ③使用しないときや、修理のときも、必ずホースを外して下さい。

【給油のお願い】

- 使用前・使用後の給油を励行して下さい。給油を怠ると、圧縮空気中の水分でサビが発生し、ツールが動かなくなります。動かなくなってから給油しても手遅れです。
- オイルは市販の“スピンドルオイル#60(ISO VG#10)”か“タービンオイル#90(ISO VG#32)”をご使用下さい。
- 給油方法
 - ①レバースイッチを引いて、エアースーツ取り入れ口よりオイルを約2～3滴(0.5cc)程注入して下さい。
 - ②エアースーツを接続して、約3～5秒間空運転をして下さい。
- 清浄で乾燥した圧縮空気が必要ですので、コンプレッサー及配管中のドレン、水分の除去を行って下さい。尚3点セット(フィルター、レギュレーター、オイル)のご使用をお奨めいたします。

【注意】

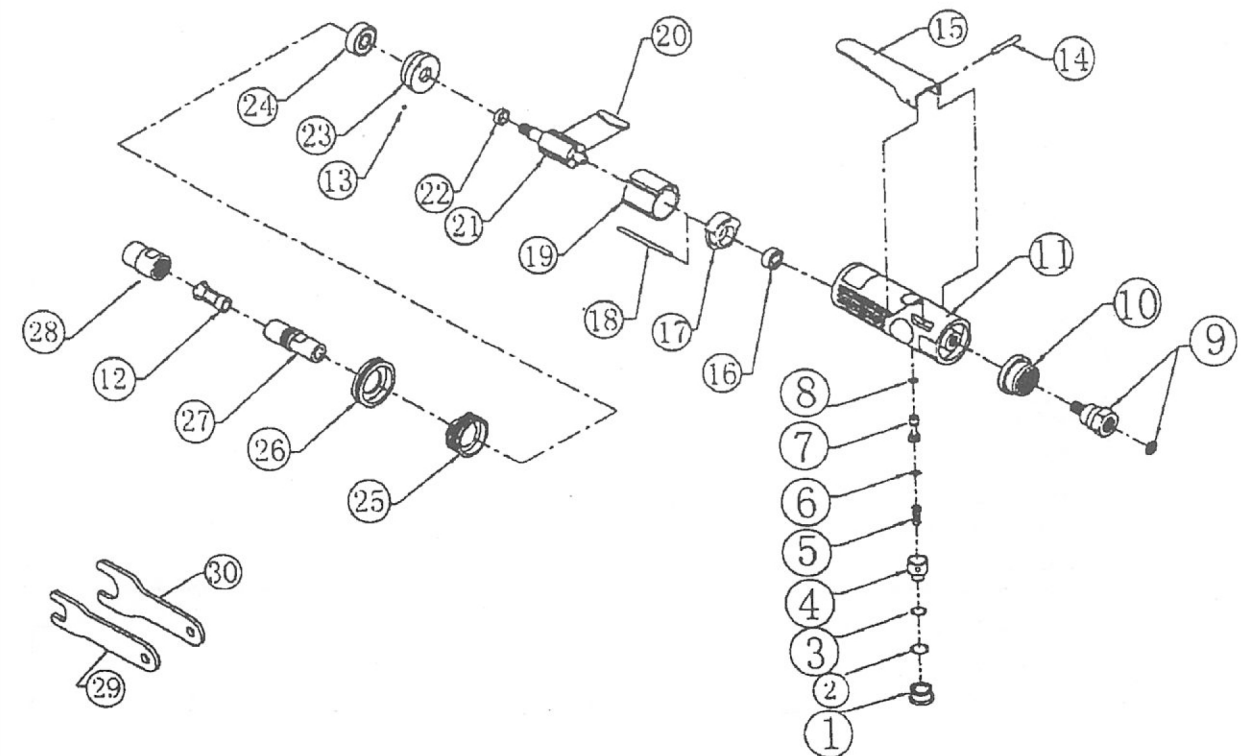
- オイルを入れすぎると、空気の出口から多量のオイルが噴出します。本体をタオル等でしっかり覆い、人や物から極力離して運転して下さい。

【砥石について】

- アラシダム(A砥石)・・・茶色
焼入れされていない生材の研削作業用。一般鋼材・鋳鉄・炭素鋼(生材)など
- ホワイトアラシダム(WA砥石)・・・白色
焼入れ鋼材の研削作業用。(ステンレス鋼・焼入鋼・合金鋼・工具鋼)破砕性に優れているため、高硬度材の研削ができますが、磨耗速度はA砥石と比べて早くなります。
- ピンクアラシダム(PA砥石)・・・ピンク色
耐摩耗性・研削性に優れており、ステンレス・アルミ・合金鋼の研削作業用。

【故障のときのチェックと修理方法】

故障	原因	処理方法
回転が遅い	空気圧が低い	●圧力を上げる(規定内) ●エアースーツ漏れがないかチェックする
回転しない	ツール内部にスラッジやカーボンのつまり	SAE#10相等の潤滑油と灯油の混合液を空気と一緒に吹き込む
ツールより水滴が吹き出す	コンプレッサーのタンクに水分が溜まっている	タンクの水を抜く(ドレンコックより)



パーツNO.		パーツ名
1	C102000100	レギュレーターナット
2	P10	Oリング
3	P7	Oリング
4	C1020000400	レギュレーターバルブ
5	C1020000500	スプリング
6	P4	Oリング
7	36PCS0060A	バルブ
8	P3.5	Oリング
9	C102000900	インレットスクリーン
10	C102000100	リアカバー
11	C102001100	ハウジング
12	C102003300	コレット
13	2200000000	鋼球φ2.5mm
14	C102001600	ロールピンφ3.0×25mm
15	C1020001500	スロットルレバー
16	696Z	エンドプレートベアリング 696

パーツNO.		パーツ名
17	C102001700	エンドプレート
18	C102001800	ピンφ2.0×29mm
19	C102001900	シリンダー
20	C102002000	ローターブレード
21	C102002100	ローター
22	C102002200	ロータースペーサー
23	C102002300	フロントプレート
24	1123000000	ベアリング 608
25	C102002500	ロックナット
26	C102002600	フロントハウジングケース
27	C102002700	スピンドル
28	C102002800	コレットキャップ

● 付属品

パーツNO.		パーツ名
29	C102002900	11mmレンチ
30	C102003000	17mmレンチ